

## 令和4年度第1回南城市立百名小学校運営協議会 議事録

### 1. 日時

令和4年5月17日（火曜日）19時～20時30分

### 2. 場所

南城市立百名小学校地域連携室

### 3. 出席者及び欠席者

#### (1)出席者

川畑委員、儀武委員、森山委員、高嶺委員、大濱委員、玉城委員(リモート)、仲村委員  
(事務局)細田教頭、與座教務主任

#### (2)欠席者

宮平委員、石嶺委員

### 4. 議題

#### (1)会長、副会長の選出

#### (2)学校運営に関する基本的な方針

### 5. 議事録

#### 【事務局】

これから協議に入ります。始めに、会長、副会長の選出を行います。

南城市百名小学校運営協議会の規定により会の進行を会長が行うことになっておりますが、会長が決まりますまでは、仮会長の方で会の進行をお願いしたいと思います。

事務局としましては、仮会長を仲村委員にお願いしたいと思います。よろしいでしょうか。

(承認)

では、会の進行を仲村委員、よろしくをお願いします。

#### 【仲村仮会長】

各区長の皆様、高嶺 PTA 会長、大濱さん、玉城さんと限られた人数ですが、進めていきたいと思っておりますので、よろしくをお願いします。

では、会長と副会長を決めていきますが、どなたか立候補したいという方おられますでしょうか。

立候補がないですので、事務局の方で案をお願いします。

#### 【事務局】

事務局案としまして、会長に大濱絵里子委員、副会長に高嶺朝道委員を提案します。

(承認)

#### 【仲村仮会長】

会長に大濱絵里子委員、副会長に高嶺朝道委員に決まりました。

それでは、ここからの協議は会長と代わります。ありがとうございました。

#### 【大濱会長】

大先輩方がおられるなか、御指名いただきましたので、大変恐縮ですが私の方で進めてまいります。1年間の準備委員会を経て、運営協議会の設置になりました。校長先生のビジョンを、学校の課題と地域の課題を踏まえて、しっかりと子どもたちの育成にも取り組んでいくということが、私たちのこれからの役目になっていくと思います。

私も生まれは垣花で、小学校6年生から本土に行っていましたが、やはり地域に対する思いというのは、先輩方が築き上げて、愛情を持って見守って頂いたようなところで、思いはあります。子供も3人は百名小学校を卒業させることができました。恩返しのためにということで、皆さん

とともにこの運営をしっかりと築き上げていきたいという風に思っていますので、どうぞよろしくお願ひします。

それでは、学校運営に関する基本的な方針ということで、第1回会議の趣旨について事務局から説明がござひますのでよろしくお願ひします。

#### 【事務局】

資料2ページ、南城市学校運営協議会規則第4条、学校運営に関する基本的な方針の承認です。こちらに、次に掲げる事項について基本的な方針を作成し、当該対象学校の協議会の承認を得なければならないとあります。(1)教育目標及び学校経営に関すること、(2)教育課程の編成に関すること、(3)組織編成に関すること、(4)学校予算の編成及び執行に関すること、(5)その他教育委員会が必要と認める事項に関することです。さらに、「地域とともにある学校づくり」「学校とともにある地域づくり」ということを踏まえながら御承認頂ければと思いますのでどうぞよろしくお願ひします。

#### 【大濱会長】

それでは、学校運営に関する基本的な方針を、仲村委員お願ひします。

#### 【仲村委員】

これまでは、学校の計画は、学校だけ、職員だけで決めていました。当然、学校行事やPTA行事はPTAの皆さんと一緒にいる部分もありますが、今までの枠を超えて、地域にある学校なので、地域の人たちとも協議しながら、学校行事や子供達の教育を、学校、PTA、地域一体となって育てていくことが、コミュニティ・スクールということになります。学校がやろうとしてる事を、皆さんの意見やアイデアを組み入れながら、進めていきたいと思っていますのでお願ひします。

それでは、教育計画の19ページ、グランドデザインをご覧ください。これに沿って、学校の授業や行事を進めていきたいと思っています。

まず、1番上に百名小学校グランドデザイン、子どもが「笑顔」で登校し、「笑顔」で家路につく学校というスローガンがあります。このスローガンは前任の比嘉良雄校長先生が作成され、とても素敵であるので、そのまま継続しています。

その下に、学校教育目標、○目標をもち、自ら学ぶ子、○心豊かで決まりを守る子、○健康でたくましい子、については、以前から継続して目標としています。

右側に学校課題として、積極性、語彙力、表現力、他者と関わる力については、昨年夏に職員が校内研修でワークショップをして、子供の学力は高く、テストも県平均を上回り、非常に学びの力があり、落ち着いた態度で学習できるのが百名の良さです。さらにできるようになると良いと思われるものが、積極性、表現力等であることを踏まえて、今年の重点目標を「他者と協働して自分たちの考えを出し合い課題解決できる力の育成としました。キーワードは、自主です。自分たちからということです。それから、協働。いろいろな人、子供達どうし、先生、地域の方といろいろな人との関わりを通して進めていく協働。それから、判断です。子供達なりにこれをやった方がいいんじゃないか、AとBのプランがあるけどがあるけどAでいきましょう。自分たちなりに考える、判断して実行していく。これからの子供たちに求められる力なので、このように進めようと重点目標を掲げました。

次に、重点取組が3点あります。支持的風土のある学級経営と特別活動等での児童の自主的・協働的・創造的な取組、支持的風土のある学級経営はどの学校でも打ち出しているが、子供たちが自分の教室にいて安心して学べる、先生との関係、子供同士の関係で安心して自分の意見が言えたり、意見を聞いてもらったり、先生と一緒に勉強したり、友達と勉強しようという安心した安全安心な学級が一番でしょうということ、これが基本です。これがないと、勉強どころではないので、それを先生方と子供たちで創った上で、特別活動ということで、去年から子供たちと先生方とも話し合っ、いろいろな学校行事、新しい学校行事に取り組んでいます。

2番目は、学習に関わることです。昔は、先生から一方的な知識を授けられたと思いますが、今はそうではなく、科学的にも教えられたものの9割はどんどん忘れてきます。頭に残らないの

で教えられたことを自分たちで解釈して、話し合ったり、入れた知識をアウトプットすることによって、話す活動を入れることによって、知識が身につくのも明らかになってます。こういった学習をやっているかと思っています。それと、いろいろな授業の中で、行事の中で、いろいろな場面で、話し合う活動を意識して取り組むということでやっております。

3番目、おそらく重点取組であり入れてないと思いますが、百名小学校は皆さんの力を借りて、地域の事を地域の人たちの力を借りながら、いろいろやっています。重点取組として、地域の学び、地域と成長する体制づくりの推進ということで打ち出しています。

その確認になるのが、今回のコミュニティ・スクール、下の方にコミュニティ・スクール、学校・家庭・地域が連携し特色ある学校づくりの推進のテーマとして、昨年度の準備委員会で「地域・未来に生きる表現力と行動力を身に付けた百名っ子の育成」、最初は行動力だけで考えていましたが、語彙力や表現する力も大事だろうと思い、表現力と行動力を、是非みんなで、地域の力を借りながら、子供達に培っていきたい。百名に根ざして、百名を愛して、高嶺副会長からは、アイデンティティで言葉を出していただき話し合ってきました。そういう子供達が育っていけばいいかなと思っています。

めざす子ども像、知徳体で書いてあります。下の方に具体的な取り組みがあり、いろいろとやっていますが、全てを説明できないので、自主・協働・創造のところ、特に今年頑張ろうと思っているところが、4です。異学年交流の推進。百名小学校は単学級です。1年生から6年生まで変わらないメンバーで学んで過ごしているので、新しいクラス替えとかがないので、ややもすると停滞する。しかし、単学級の良さというのは、機動力がある。1年生と6年生、他の学年といろいろな活動を通して、交流を深めて学びを深めることができる。今年は合同授業、例えば3年生と4年生と一緒に体育をしたり、6年生と1年生、6年生がリードしながら1年生と体育をしたり図工をしたりするなど、国語、算数の授業は難しいですが、実技系の活動を通して、子供達の学び、体験、高学年にとっても低学年にとっても良いものができるのではと思っています。時間があれば、高学年が低学年の算数を教えることも可能かなと思っています。

是非、承認して頂きたい内容は工夫した行事です。昨年度から説明させていただいていますが、運動会です。過去2年間、コロナ禍で午前中で終わっています。寂しいところもありますが、その分、今ほどの業種業界でも業務改善というのがあり、朝から午後までするよりは、子供達が中心となった企画を午前中で行い、お昼は家庭に帰り、頑張ったねっていう形でやりたいなと思っています。昨年度から承認いただいたりしていますが正式に承認していただけたらと思っています。昨年度までやっていたものに、スタート早めて、もっと子供達が企画運営する競技をやって行こうと思っています。一つの例としては、開会式を赤白で運動会はやるのですが、チームを分けて、赤組の旗、白組の旗に分けて、高学年がリードして、図工の時間にデザインして色を塗っていく。歌に合わせて掲揚する。それから応援合戦を、子供達が7月、2学期に運動会はあるんですが、夏休み前に実行委員会を立ち上げて、こんな旗を作るチームとか、応援合戦をやるチームとかに分かれて、子供達が中心になった活動を行っていきたい。子供達も前面に出ています。私はほとんど指揮台に上がりませんので、そういう運動会ができたらいいなと思っています。

真ん中にある柱が勉強の事です。

右側が家庭・地域との連携で、2番目にコミュニティ・スクールを核とした特色ある学校づくり、ミントウンの会の応援もあり、授業を進めています。4の学年親子集会の工夫は、直接的にPTAと関わるのですが、これまでは、親子ドッジボールなどレク的なことをしてきましたが、少しもったいないと思っています。それをどうにか学習と絡めて、子供達が学んだ成果を保護者に対して発表しくことをやってきたいと思っています。具体的には3年生、川畑委員とは連絡させていただき、公民館の使用などお願いしていますが、今週の木曜日午前中、校区めぐりをします。ミントウンや垣花、城址、湧川（ひーじゃー）があり、また観光客が訪れるカフェやビーチがあり、歴史的に根差してきた史跡を調べたり、観光客にもサービスできるような素敵な喫茶店やビーチを調べ上げたことを、保護者と一緒に歩きながら、ウォークラリーと言いますが、子供達が調べた事を保護者に向かって提案することをやっていきたい。どの学年でもいろいろとやっていきたい。1年生は、初めて会う保護者どうしなので、低学年は親子ミニ運動会とかでも良いかなと思っています。それが、親子集会の工夫です。

後は読書。言語、言葉の力をつけるためには読書の力が必要になってくるので、PTAや皆さま

んの力を借りながら、PTA 主催の読み聞かせなどをやっていきたいと思ひます。

その根底になるのは支える力で、何事にも「ねばり強く」「丁寧」「何度でも」ということを子供達なりに成し遂げる力の基礎を、いろいろな場面で、授業の中でも、掃除の中でも、特別活動の中でも、やっていきたいなと思ひています。

これらのことを含めて、1枚にまとめてあるのがグランドデザインになってきます。

20 ページ、学校経営の推進、グランドデザインを踏まえて書いてあるので、時間がある時に目を通していただけたらなと思ひます。

その中で 25 ページ。⑤地域の自然歴史文化の重視。大濱会長は、昨年まで教育委員会のキャリアコーディネーターとして様々な人を紹介していただき、子供達の充実した学びの培いに貢献いただきました。仲村渠の稲作会とも協力してやっています。どんどん各学年でやっていこうと思ひていますので、今後とも情報提供などよろしくお願ひします。

次に、教育課程の編成です。37 ページの各学年の時間割とかがありますが、特に 39 ページ。それぞれの国語、算数、理科、社会とか国で決められた各年度授業時間があります。それを超えないといけません。進めていきますが、併せて南城市は英語外国語活動の特区になっており、1年生から外国語活動、英語の授業をやります。15 時間。1年生2年生でやるために、39 ページにあるのは特別教育課程編成ということで、②で、英語の時間はありませんが、1年生2年生、生活科や音楽、図工、体育から少しずつ時間をいただいて合計 15 時間英語の学習時間にしますってことで南城市、百名小だけではなく、こういう風に時間割、時数をつくって、子供達の外国語の力を培っていきなと思ひているところが時間割の編成です。

組織編成、予算については、10 ページ、11 ページ。学校は組織図、校務分掌図と細かに作成しています。新しく来られた先生もいますので、10 ページに各学年の担任の先生と主に校務分掌。どういったことが、学校の中で役割があるか、小さな学校で人数は限られていますが、教育事務所の配慮もあり、力のある、経験のある先生が配置されているのでありがたいと思ひています。

11 ページについては、予算が割り振られています。各費目がありますが、このように予算が配分されています。何かあれば、ご質問いただければと思ひています。

急ぎ足でなりましたが、私の方から学校経営についての説明は以上です。

#### 【大濱会長】

今、百名小学校校長先生の仲村委員から百名小グランドデザインをはじめ運営に関する基本的な方針の説明を受けましたが、皆さんの中からご質問等ございますか。少しかしこまっています。ご意見でも構いませんので、各委員から一言ずつお願ひします。

川畑委員、いかがですか。実際に運営していくということで走り出していますが。

#### 【川畑委員】

今週木曜日の3年生の学習は、保護者も一緒ですか。

#### 【仲村委員】

3年生から始まる社会科で、自分たちが住んでいる地域を3年生、4年生は県に広がっています。5年生が国土です。6年生は歴史も含めて世界に目を向けていくというように同心円状に広がっていきます。3年生は、始めに自分たちが住む百名小学校の校区がどんな姿をしているのか。さらに広がって、南城市がどういった土地の使われ方があり、どんな特徴があるかという学習があります。まずは、学校を歩きましょうということで、百名小学校がある百名校区は、地形的には低いところの百名、新原、丘陵地があり、高台があり、垣花、仲村渠、親慶原と、子供達なりに低いところの特徴は畑が多いとか、高いところにお家があるとか、城址って何だろうとか調べていきます。これが、校区めぐりで、3年生の子供だけで行います。

それを受けて子供達が見てきて疑問を見つけます。これ何だろう。私も一緒に行きますが簡単に説明はしませんので、城址って何だろう。湧川（ひーじゃー）って何だろう、水があるけど。など、子供達が発見してきます。

**【川畑委員】**

実際に垣花湧川（ひーじゃー）まで行きますか

**【仲村委員】**

行きます。1回目は、垣花、仲村渠、2回目は、百名に降りていきます。大前（うふめー）を見ながらビーチのところまで、できるだけ行こうかなと思っています。それを発見してきて、ミントウンって何、垣花湧川（ひーじゃー）って何、大前（うふめー）って何、安里（アサト）って何、というものは、川畑委員と説明できる方を紹介していただきたいと相談していますが、情報をいただき、地域の方やミントウンの会の先生をお呼びして、ミントウングスクはねなど聞き取りをして学んでいきます。地域の人から学んだり、本から学んだり、分かったことを最終的に保護者にウォークラリーで説明しようという、その取っ掛かりです。

**【川畑委員】**

垣花湧川（ひーじゃー）で説明する方はいますか。

**【仲村委員】**

まだ、そこまでは考えていません。

**【川畑委員】**

私の方で、昔は下の方で田んぼがあって

**【仲村委員】**

水汲みの話とか

**【川畑委員】**

水汲みの話とか。川が2つあるんですよ。男（イキガ）の川、女（イナグ）の川があり、昔は田んぼのあと水浴びをしたというような話は伝えることができます。

**【仲村委員】**

是非、お願いします。

今回は、ミントウンから登ってきて、仲村渠ところにある水を汲み上げていたタンク、4年生で水の勉強もするので見ていきます。垣花公民館は、最初に伺います。公民館も勉強の対象です。どんな役割があるのか、そこで子供達は公民館では遊んでるのとか話をしながら何があるか気付かせるのが木曜日のねらいです。公民館で具体的な説明はありません。垣花公民館と仲村渠公民館（児童館）は休息するために立ち寄ります。

**【川畑委員】**

公民館から垣花湧川（ひーじゃー）に行きますか。

**【仲村委員】**

降りていきます。

**【川畑委員】**

公民館から一緒に降りて、説明しますか。

**【仲村委員】**

説明は後日お願いします。

子供達が見てきたものを調べたいものを学習でまとめます。詳しく知るために地域の人の話を聞くという時に講師としてお話していただきたいです。よろしくお願いします。

**【大濱会長】**

川畑委員ありがとうございました。  
いろいろなことが、本当に実現化していくのが非常に楽しみな感じがしました。  
儀武委員、いかがですか。

**【儀武委員】**

特にありません。

**【大濱会長】**

これから一緒に学びながら、考えていけたらいいと思います。今日は、学校主体の話になってますが、これも地域と完全に一体型の運営となっていきますので、学校を核とした形で地域がしっかりと成長していくっていうことも意味合いの中に含まれていきます。是非、百名の課題があれば、取り入れたいことや御意見もいただければありがたいなと思います。

**【儀武委員】**

勉強しながらやりたいと思います。

**【大濱会長】**

一緒に学んでいけたらいいと思います。

**【仲村委員】**

準備委員会では、学校の課題を地域の力を借りて、逆に地域の課題を学校ができることをする。例えば、老人会の集まりや子供会の集まり、お祭りの参加が少なくなっているなどの場合、夏休み綱引きの時に、高学年生は夏休みの宿題として参加し、感想文を書いたり、レポートを書くこともできる。是非、課題があり、子供達の参加が必要な場合、学校に御連絡ください。できることとできないことがあります。双方向でウィンウィンになっていくのが、CSです。

**【大濱会長】**

森山委員、御意見お伺いします。

**【森山委員】**

全般的な質問でも、いいですか。  
資料 11 ページの予算、「管理費」「学校振興費」とありますが、南城市のどの学校も同じスタンスでやっていますか。

**【事務局】**

南城市内は同じ形になります。学校規模によって、予算は変わります。こちらには記載していませんが、教職員給与、光熱費は、県や市から直接支払われています。

**【森山委員】**

合計額が抜けているので、合計も入れてください。

**【事務局】**

挿入します。

**【森山委員】**

以前、南城市合併前に、玉城村教育委員会職員として管理、この学校の建築の担当として、この校舎を造りました。教育に関して、管理備品関係の検査がおろそかだったので、合併前に私がつくりました。今も続けられていますか。

#### 【仲村委員】

備品は、公金で購入していますので、備品検査はあります。昨年度も実施しています。一昨年は、コロナの影響でありませんでした。毎年チェックしています。現物と台帳の確認をしています。

#### 【森山委員】

教育委員会の予算についても協力できることはしていきたい。当時は、理科備品があり補助金で買うよう指導がありました。学校は、もっと買いたいと思います。

前任の比嘉良雄校長先生が教務主任で在籍していた時、やりとりしました。

力になることがあれば、勉強させてください。

#### 【大濱会長】

是非、お力貸してください。発展していければいいと思います。

高嶺副会長、お願いします。

#### 【高嶺副会長】

仲村委員、グランドデザイン説明ありがとうございます。

私 PTA 会長をして3年目になります。コロナの影響で、子供達のために何もできないまま時間だけが過ぎてしまっています。

コミュニティスクール、地域の方と連携して子供達のために何かできないかっていうことで、そのモデルではないんですが、分かりやすい例として思ったのは、去年の5年生の親子集会でやった「餅つき」です。仲村渠区で作ったもち米を5年生が収穫してそれを使って餅つきをしようっていうのを体育館でやりました。まさしく、地域の方々の協力を得ながら、学校や PTA だけでは、なかなか実現できなかったプログラムだったと思います。

実際、子供達が、一からもちを蒸かして、もちを作ることを行ったことがある子は、ほぼいなかったと思います。最初に餅つきの仕方を教えてくれる方からいろいろ指導を受けて、とても和気あいあいと、そして、つきたてのお餅をその場で食べるというとても楽しい会になりました。

そういったことを、この運営協議会でできてたらいいと思っています。

そこで、一番の目的というか、私が実現したいことが、先ほど仲村委員からもおっしゃっていただきましたが、「アイデンティティ」。自分たちがこの地域に生まれて良かったとか自信持てるということの子供の時からぜひ身につけて感じてもらいたいと思っています。

そのために、各区の区長さんやその他の大先輩方に、いろいろな昔ながらの知恵やその地域の特色を、学校の勉強の方にも取り入れながら、うまく好循環ができればなと思っています。

PTA 会長として何もできていませんが、今年こそは、いろいろやりたいと思っていますので、各区長さん、よろしくお願いします。

#### 【仲村委員】

高嶺副会長から話がありましたが、コロナがなければ十三祝いと併せて、自分たちでついたものを食べる予定でしたが、会食ができないので、親子でついた餅は持ち帰りました。今年も仲村渠と連携して、もち米を育て、収穫し、蒸して、ついて、十三祝いをやりたいと思っています。

このように今学校だけでやっているもので、地域の方がやりたいことは、学校の良さである体育館や運動場という場所、その提供ができるので、そこに子供達を参加させて欲しいということがあれば、地域の区の行事にも、学校が何らかの形で関わることができると思います。

高嶺副会長が謙遜されて何もできなかったと話されましたが、そんなことはなく、いろいろ頑張っただけです。コロナ禍で制限されるので、昨年、一昨年と PTA 会費を徴収しましたが、子供達に還元できませんでした。その生かし方として、創立80周年に向け、今あるおおきな農園を整備していきたい。80周年の令和7年度には、立派に完成している様にしたいと思います。令和7年から始めるのではなく、今年から PTA が集めたお金も活用することで還元していきたい。CSの中でも、御了解いただきたい。

農園の敷地は広いので、木の購入や立派な木や遊具の管理する人、草刈りや水かけなどの作業

など、できる人を紹介していただきながら、みんなで農園の管理をしていきたいと思っています。  
お金の使い方は、PTA 役員と協議し、保護者の皆さんに説明し、80年に向けできるように少しずつ進めていきたいと思っています。

#### 【大濱会長】

今、運営協議会について、分かりやすい事例として、5年生の学習のことで高嶺副会長から話がありました。双方向で、地域を学ながら、学校の子供達が教室だけでなく、地域の外に飛び出した時、

いろんな地域の方々と関わりながら、学校の課題である積極性や語彙力、表現力、まさにあの人と関わらないと育成できないような部分です。そういう形で子供達が地域の方々と関わりながらこういう力をつけていく。そして、これを学ぶことで、子供達がアイデンティティを深めながら、しっかりと成長した時に、また地域に還元していきたいという力を、学校と双方向で、地域と学びながら、ゆくゆくは自分たちがまちづくりに携わっていくという意識を持ちながら、今課題になっている少子化高齢化の部分の補っていけるような人材を育てていくところにイメージとしては繋げていくような形です。共通した課題を乗り越えていくというようなイメージかなと思っています。まさに、良い事例をご報告いただいたかなと思います。

それでは伊江島ご出身の玉城委員をお願いします。

#### 【玉城委員】

各区長である委員のお話や仲村委員の説明も聞かせていただきました。

今までは、各区、区出身の子供達は、公民館に行って何かをやったり、行事をやったりということあったと思います。例えば、百名区の子供が親慶原の公民館に行って何かをすとか、親慶原の子供が垣花や百名、新原の公民館に行って何かをすということ、授業や地域でやっていましたか。自分も分からないところで、今後、自分の地域を知るということで、自分の地域を知ることも大事ですが、同じ百名校区の他の区を知ることも、学び、アイデンティティが生まれるアイデアやいろいろなことが生まれる。外に出て気づかされることが、自分の育った区以外のところでもある。そういう取組もCSの中であっていいと思います。

アイデンティティももちろんですが、ホスピタリティ、人をおもてなす心、ホスピタリティも育っていく力も必要ではないかと思っています。先輩方の事を聞いて、そこで育った先輩達の意見も聞き、それを尊重して、ホスピタリティを持って自分の生まれた場所、島をおもてなしできるような知恵を作ることで、自分の百名校区の魅力を繋げていくことができると思います。

最後に、80周年、3年後ですが、これからいろいろ動きたいということで、先日、農園の話とかも仲村委員から直接聞いていますので、自分で何かできないかなと考えていました。そこには、どうしても予算も必要になってくると思います。ただ、大人の皆さんで予算をどうにか考えるのではなくて、私としては、子供達に稼ぐ力ということも、これからは身につけさせなければいけないところがあると思います。生々しさのところ、できないこともあると思います。何か自分たちでやって稼いだお金で、周年事業に足していく。学校なので営利を得ることは難しいことかもしれませんが、趣旨を明確にすれば、稼ぐ力は、これからの子供達は、ビジネスを生かすためにも必要だと思います。学校でしか学べないこともあるが、こういうコミュニティ・スクールで、地域の人たちが関わって、稼ぐ力というものも百名の子供達が小さい頃から知っておくことで、中学高校社会人になったら生きてくると思います。

そのようなことを提案したり、サポートしたりできることがあれば、していきたいと考えています。

#### 【仲村委員】

農園ですが、これまでは少しの面積に植え、育てて持ち帰っていました。それでは、寂しいので、たくさん植えて、親子集会でカレーを作って食べる。それでも余るくらい作ろうと思っています。余ったものをどうしたらいいのか、子供達に考えさせ、バザーなどして現金に変え、そのお金をどうするか考える。子供達は優しいので恵まれないこと人達に寄付しようとか、周年事業の苗を買うために貯金することもできると思います。いろいろな人達で知恵を出し合えば、広が



っていく学習になる。

人とのつながりがいろんな人を呼び寄せてもっと可能性ある、広がりのある楽しい学習活動、子供達が授業の中で椅子に座ってできる勉強ではない学びとか、実生活に役立つ学びとかに繋がられるものだと思います。

玉城委員、アイデアと力を貸してください。

3年生が校区巡りをしますが、観光地への誘致などするために、土地の魅力をプレゼンテーションを作成する時に玉城委員の力を借りたいと思っています。3年生なりに、お客さんが見てくれるようなものが作れたらいいなと思っています。

#### 【大濱会長】

本当に素晴らしい意見だなと思いました。

稼ぐ部分については、学校で何か取り組みの中で予算になっていく物については、次の学校運営にという形で、問題はないですか。地域と一緒に何かを作って、子供達たちが、

#### 【仲村委員】

まだ、そこまでは考えていません。

ゆくゆくは、80周年にむけて百名っ子まつりのような、保護者の力、地域の力を借りて、資金造成して、農園に生かすことはできると思います。

#### 【大濱会長】

種を買うなど何か広げていく中で、稼ぐ力も含めて地域と繋がる力もつけながら、予算化していけたら、また新たな取り組みに展開していけるということは可能かなと思います。

#### 【仲村委員】

農園をどうしていこうか考える時、CSを核としていきたいと考えています。学校で決めることをPTAとか一部の人たちで決めているように感じられている人もいます。広く呼び掛けて、農園の事について、こういう農園づくりを目指すので皆さんや保護者の知恵を貸してくださいということで、ワークショップなどするのがいいと思っています。関心も持っていただき、自分の持っている苗の寄付や子供達が遊べる遊具の提案をいただきたい。いろいろな人の知恵を出し合って、夢物語や壮大なプランができるかもしれません。いろいろな人が関わり、ひとつのものとして活用できると考えています。今年中からのCSのターゲット、大きな核として農園の活用を考えています。

#### 【大濱会長】

イメージとしては、それぞれの特質、地域の特質を生かせるような場であって欲しいと思います。垣花湧川（ひーじゃー）は川畑委員が案内できるとか、森山委員がこの学校を建築したところで学校探検をしながら、こんな想いで学校を造ったとか、ここを造る時とても大変だったというようなことを子供達に伝える。以前、キャリアコーディネーターをしていましたので、イメージしました。地域でできること、運営協議会として関わっていただくので、個々の持っている力を最大限に発揮していただきながら、楽しみながら、ワクワクと活動を展開していけたと感じています。

私は、今、宮城農園の方で地域支援事業部の部分で、またまちづくりの部分にも携わらせてもらってます。仲村委員が農園をされたいという部分も、仕事として関わっていけたら大変ありがたいなって思ってます。

また、元々は観光ガイドをしていましたので、その部分がまだ地域学習での取り組みの中に協力していけたらいいのかなという風に感じています。

それぞれ、個々のやりたいこと、地域でやっていかなければならないことなどを共有しながら盛り上げていけたらいいのかなと非常に感じました。

**【仲村委員】**

新原、百名ビーチは宝ですし、私達も子供の頃来ました。最近、観光客が他の所に行ったり、大きな地域の課題でもあると思います。

3年生の学習で、新原の魅力あるものをどうするかということを考えていくこともできます。地域と一緒に子供達の学びを深めていたいと思っています。

**【大濱会長】**

確認できればと思っているのが、私たちは運営委員会で子供達と学校現場、校長先生と一緒にあって運営していく側として関わらせてもいますが、その他で区長さんが集まって話し合いをする場がありますか。また、学校評議員と同時進行で進んでいくのでしょうか。そのあたり、組織がどれくらいありますか。

**【仲村委員】**

学校評議員については、終了しました。その代わりが、運営協議会になります。

区長さんの集まりについては、以前、百自協がありました。CSが始まる前に区長さんが集まり、話し合いの内容や提案について話し合われてました。区長さん同士が、地区の課題や、今やろうとしてる事など情報交換できるといいと思います。集まるのが大変でしたら、このCSの集まりの前に話し合いをすることも可能です。

**【大濱会長】**

運営協議会だけでなく、地域で学校を支えたい、一緒何か取り組みたいというような組織が、組織図に組み込まれてもいいかなと思います。

**【仲村委員】**

これは一番上にあって、その下にいろいろな部会が出てくること、作っていくことと思います。

また、葛原前百名区長が話されていた芸術家を呼んで、地域の村おこしのようなこともいいと思います。

**【大濱会長】**

皆さんの夢が詰まった運営協議会になればいいと思います。

今確認しましたが、学校評議委員会は廃止になりました。私たち自身が、校長先生と一緒に学校を支える立場です。運営する、本当に学校経営者という立場で、しっかりとこのグランドデザインに則った形で支えていく、一緒に作っていくという形になっていきます。

今日、様々な御意見をいただきましたが、運営協議会として学校運営に関する基本的な方針についてご承認いただけますでしょうか。

**【委員】**

(承認) (拍手)

**【大濱会長】**

ありがとうございました。本日の協議を終わらせていただきます。

— 了 —